資料１－３

終末期に向けた活動支援事業について

〇経緯

本市における６５歳以上高齢者数は年々増加しており、高齢者を取り巻く環境も多様になっております。その中で高齢者が住み慣れたまちで過ごし、自らが希望する終末について考え、選択できる体制を構築してくことが課題となっております。

現在、他自治体では独自に終末期に向けた活動支援事業を行っており、日常生活支援や死後の保証サービス、終活関連情報の登録、エンディングノートなどの事業を行っています。

本市においても終末期に向けた活動支援事業について、今年度より検討ワーキング部会を立ち上げ、検討会を開催しております。

・検討内容

（１）終末期に向けた活動支援事業の検討に関すること。

（２）エンディングノートの作成に関すること。

（３）終末期支援にかかる課題及びその解決策に関すること。

・参加者

高齢者よろず相談センター
介護予防事業担当者連絡会（保健師、看護師）
主任ケアマネ連絡会（主任ケアマネジャー）
地域支援担当者連絡会（社会福祉士）
認知症地域支援推進員
成年後見利用支援センター
在宅医療・介護連携支援センター

各１名

〇現在までの検討会開催など

・第１回　令和元年５月２２日（水）

検討会趣旨の説明。年間スケジュールの確認。終末期支援にかかる現状と課題の確認。

・第２回　令和元年７月２４日（水）

第１回振り返り。平塚市版エンディングノートの作成及び運用方法についての検討。

・第３回　令和元年９月２５日（水）

第２回振り返り。平塚市版エンディングノートの作成及び運用方法についての検討。他市事業の視察について。

・第４回　令和元年１１月２０日（水）

第３回振り返り。事業視察の情報共有。平塚市版エンディングノートの作成及び運用方法についての検討。

・視察

令和元年１０月７日（月）　越谷市社会福祉協議会（見守りあんしん事業について）

令和元年１０月１９日（土）　茅ヶ崎市（エンディングノート書き方講座）

令和元年１１月１３日（水）　茅ヶ崎市（エンディングノート書き方講座）

〇今後の動き

・検討会　第５回　令和２年１月２２日（水）

第６回　令和２年３月１８日（水）

平塚市終末期に向けた活動支援事業の事業内容を検討。

平塚市版エンディングノートの完成。

・令和２年度以降

平塚市終末期に向けた活動支援事業の実施。